

祈りのリレー指定の祈り

ミサの後など、適当なときに、以下の祈りを行ってください。

司式者：父と子と聖霊のみ名によって。

会衆：アーメン。

司式者：聖書の言葉に耳を傾けましょう。

ローマの信徒への手紙 5章 1-11節

このように、わたしたちは信仰によって義とされたのだから、わたしたちの主イエス・キリストによって神との間に平和を得ており、このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられ、神の栄光にあずかる希望を誇りにしています。そればかりでなく、苦難をも誇りとしめます。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。

(10秒ほどの沈黙)

希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。実にキリストは、わたしたちがまだ弱かったころ、定められた時に、不信心な者のために死んでくださった。正しい人のために死ぬ者はほとんどいません。善い人のために命を惜しまない者ならいるかもしれません。しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。

(10秒ほどの沈黙)

それで今や、わたしたちはキリストの血によって義とされたのですから、キリストによって神の怒りから救われるのは、なおさらのことです。敵であったときでさえ、御子の死によって神と和解させていただいたのであれば、和解させていただいた今は、御子の命によって救われるのはなおさらです。それだけでなく、わたしたちの主イエス・キリストによって、わたしたちは神を誇りとしています。今やこのキリストを通して和解させていただいたからです。

朗読者：神のみことば。

会衆：神に感謝。

司式者：しばらく沈黙のうちに、キリストの十字架を通して示された愛、そこから生まれる希望を思い、黙想しましょう。

(1分ほど沈黙)

司式者：教皇フランシスコは、大勅書「希望は欺かない」で次のように教えています。

希望はまさしく愛から生まれ、十字架上で刺し貫かれたイエスのみ心からわき出る愛がその根本です。「敵であったときでさえ、御子の死によって神と和解させていただいたのであれば、和解させていただいた今は、御子のいのちによって救われるのはなおさらです」。そのい

のちは、洗礼とともに始まるわたしたちの信仰生活の中に現れ、神の恵みに素直にこたえる中で育っていきます。そうして、聖霊の働きによってたえず新たにされ、揺るがないものとされる希望によって、いっそうの輝きを放つのです。

キリストの愛を受けたわたしたちが、ついでることのない希望を人々の間で伝えていくことができるよう、聖年の祈りを唱えましょう。

全員：

天の父よ、

あなたは、わたしたちの兄弟、御子イエスにおいて信仰を与え、
聖霊によってわたしたちの心に愛の炎を燃え上がらせてくださいました。

この信仰と愛によって、

神の国の訪れを待ち望む、祝福に満ちた希望が、
わたしたちのうちに呼び覚まされますように。

あなたの恵みによって、わたしたちが、

福音の種をたゆまず育てる者へと変えられますように。

この種によって、新しい天と新しい地への確かな期待をもって、

人類とすべてのものが豊かに成長していきますように。

そのとき、悪の力は打ち払われ、

あなたの栄光が永遠に光り輝きます。

聖年の恵みによって、

希望の巡礼者であるわたしたちのうちに、

天の宝へのあこがれが呼び覚まされ、

あがない主の喜びと平和が全世界に行き渡りますように。

永遠にほめたたえられる神であるあなたに、

栄光と賛美が世々としえにありますように。

アーメン。

司式者：最後に、この希望の歩みを新潟教区という大きな共同体がともにすることができるよう、「新潟教区 ともに歩むための祈り」を唱えましょう。

全員：

すべてのものを造り、救いに招かれる神よ、いのちの賜物に感謝して祈ります。

秋田、山形、新潟で様々な背景をもって生きるわたしたちを、あなたの愛のうちに一致させてください。あなたの福音を受けたわたしたちが、ともに交わり、ともに宣教し、ともに参加する共同体としてあなたを賛美し、被造物との調和のうちに、人々のあいだであなたの愛をあかししていくことができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。